



川崎市立川崎病院の基本理念

私たちは、地域の基幹病院として、他の医療機関と連携し、「病気」でなく「病人」を診る心を大切に、安全安心で質の高い医療を、患者さまとともに考え、実践し、健康と福祉の向上を通じて地域社会の発展に貢献することを目指します。



✓ 腎臓内科部長 福田 純子 医師が就任しました

平成29年9月に川崎病院腎臓内科部長に着任いたしました。当科は今年度新たに2名の常勤医師が加わり3名の新体制となりました。腎臓病を詳しく診断する腎生検検査も開始しており、診療内容をさらに充実していきたいと思っております。腎臓病は初期には自覚症状が乏しく、血液や尿の検査で初めて異常が判明することもあります。また、病気の種類や原因、腎機能障害のレベルも人によって様々なために、患者さんにとってわかりづらい面も多いかもしれません。日本では慢性腎臓病の方は1330万人（成人人口の約13%）と推定されており、現在、慢性透析患者数は32万人を超えています。患者さんそれぞれの腎臓の問題に丁寧に対応し、皆様の健康寿命を守るために精一杯貢献したいと思っています。



✓ 当院は多くの若手医師から選ばれる病院です



医師を目指す医学生は、医師免許取得後2年間の臨床研修が義務付けられており、医学生は様々な医療機関の中から自分にあった医療機関を選び「受験」します。川崎病院の研修医の採用枠は10名ですが、毎年全国から70名から80名の優秀な医学生が当院での臨床研修を希望しており、受験倍率は全国でもトップレベルとなっています。このように高い人気を集める理由としましては、多くの診療科がそろっていると同時に、救命救急センターや地域周産期母子医療センターが設置されているなど、充実した医療施設で、多くの指導医、

専門医から高度できめ細かい指導を受けられることが挙げられます。

当院はこれからも基本理念である「病気ではなく『病人』を診る患者さん中心の医療」を理解し、実践できる次世代の医療人の育成に取り組みながら、質の高い医療を提供してまいります。



✓ 安心してお産ができる川崎病院



川崎病院は、地域周産期母子医療センターとして、専門の新生児内科医師のもと、新生児集中治療室（NICU）が整備されています。周産期（妊娠22週から出生後7日未満の期間）の救急も受け入れ可能で、ハイリスク妊娠・分娩に関して安全・安心な対応ができます。



年間1000件を超える分娩を取り扱っています。経験豊富な産婦人科医師や助産師が、妊娠期間を通し、おひとりおひとりに対し、きめ細やかなサポートを行なっています。また、分娩後の継続的なサポートにより、安心して育児ができるよう支援しています。



✓ 助産外来を体験されたお母さんの声

女性ならではの、悩みや相談、妊娠から出産までの気になる点を分かりやすく説明してくれました。色々な不安がときほぐれ安心してお産に臨めました。



おっぱいの状態を助産外来の度に見てもらえました。母乳がとってもよく出て安心して育児ができました。

✓ 出産されたお母さんからのメッセージ

ずーっと欲しかった赤ちゃんが、ようやく私たちのところに来てくれました。高齢での妊娠で赤ちゃんは、大丈夫かな？。。。喜びと不安がいっぱいでした。川崎病院は赤ちゃんを専門的に見てくれる『新生児科』や『NICU』があると知人から聞きました。川崎病院で診てもらい、とっても安心でした。出産後のお祝い膳もうれしかったです。



出産お祝い膳



**赤ちゃんの
聴力検査
が始まります!!**

生まれつき耳が聞こえにくい先天性難聴は1,000人に1人とされています。当院では、こうした難聴を早期に発見、治療するために、ほぼ100%難聴の発見が可能な **AABR（新生児難聴検査）** の導入に取り組み、開始することが決定しました。詳細につきましては、今後お知らせしてまいります。



食養科の紹介

当院職場紹介 Vol.1



こんにちは！食養科は病院の15階にあります。

『治療の一環として安全で美味しい食事』を基本理念とし、入院患者の食事づくりと栄養管理、退院後の食事療法を継続するための栄養指導などをおこなっています。病院のお食事は「一般治療食」と栄養量を調整した「特別治療食」があります。

「一般治療食」も健康に配慮したお食事となっています。他にもやわらかい食事、飲み込みやすい嚥下調整食など多くの種類があります。季節ごとの行事食や2種類から選べる選択メニューも行っています。栄養指導は医師の指示のもと、管理栄養士が個別に食事療法の支援をおこなっています。糖尿病、腎臓病、心臓病、脂質異常症、がんなど、ご希望の方は医師にご相談ください。

糖尿病教室

月4回1コースの「糖尿病教室」を当院7階講堂にて開催しています。この教室は、外来・入院の患者さんに限らずどなたでも参加することができます。

- 火曜日 午後2時～3時 / 月4回程度開催

※開催日はホームページ等でご確認ください

個別栄養相談（入院・外来）

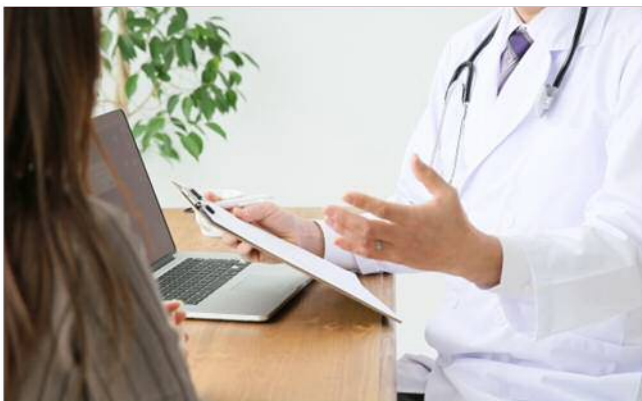
場所：7階栄養指導室 または 病棟

<開催日>

- 月曜日～金曜日（平日）
- 午前9時30分～午後4時（予約制）

がん検診を川崎病院で受けませんか？

当院は、川崎市の「がん検診」が受けられる施設です。
がんは早期発見が大切です。ぜひ、この機会にお受けになることをお勧めします。



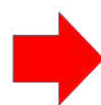
肺がん検診

大腸がん検診

子宮がん検診

乳がん検診

胃がん検診（エックス線・内視鏡検査）



詳細は、健康診査室へ
（3階62番）

✓ オータムコンサート開催



入場無料 / 申込不要

今年の川崎病院オータムコンサートは、川崎市フランチャイズオーケストラである「東京交響楽団」による市内巡回公演をお楽しみいただけます。

日時：平成29年11月6日（月） 午後7時開演


会場：川崎市立川崎病院 1階 中央ホール

出演：東京交響楽団

主催：川崎病院ボランティア推進委員会

川崎市市民文化局市民文化振興室

後援：音楽のまち・かわさき 推進協議会

 TOKYO SYMPHONY ORCHESTRA 東京交響楽団

2017年11月6日（月） 開演 午後7時



東京交響楽団（ヴァイオリン四重奏）

平成29年度

受講無料 / 予約不要

市立川崎病院主催

市民公開講座のお知らせ

川崎病院では、身近な病気に関わるテーマを専門の医師がわかりやすく解説する「市民公開講座」を開催しています。市民の皆様が気になる“様々な疾患の詳細”、“最新の治療方法”、“予防の早期発見方法”等をきめ細かくお伝えしてまいります。

開催日

10/19
木

第1部 「知ってほしい肺がんの最新治療～予防・診断から治療・手術まで～」

講師：澤藤 誠先生（呼吸器外科部長）

第2部 「知っておきたいがんの備え」

講師：塩津 未季（緩和ケア認定看護師）

日程 10月19日（木） 14:00～15:30

会場 川崎病院7階講堂 / 定員数120名(当日先着)



呼吸器外科部長 澤藤 誠

開催日

12/20
水

テーマ 「脳梗塞にならないために～脳梗塞の予防と治療～」

講師：野崎 博之先生（内科部長）

日程 12月20日（水） 14:00～15:00

会場 川崎病院7階講堂 / 定員数120名(当日先着)



内科部長 野崎 博之



〔発行元〕平成29年10月1日発行（第30号）

発行責任者：林 徳厚 / 編集：広報委員会

事務局：川崎市立川崎病院庶務課 川崎市川崎区新川通12-1 電話：044-233-5521

<http://www.city.kawasaki.jp/32/cmsfiles/contents/0000037/37856/kawasaki/>